

まちが好き 共に生きて 笑顔あふれる やまつりまち

10 October
2025

令和7年10月3日発行
(毎月第1金曜日発行)
No.775

広報

やまつり

Public
Relations
Yamatsuri

【巻頭記事】(p2-5)

矢祭小学校開校10周年記念コンサート

【Health information】(p10-11)

高齢者定期予防接種(インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症)の助成に関するお知らせ

【農業委員会だより】(p14-15)

農家の皆さん『収入保険』を存知ですか?
教えて! 推進委員さん

【行政 NAVI】(p20)

高校生・大学生奨学助成金を支給します

【地域おこし協力隊活動ダイアリー VOL95】(p24-25)

Main presenter

眞野隊員・畠山隊員・若林隊員





矢祭小学校開校10周年 記念コンサート

9月20日(土)、矢祭小学校体育館において開校10周年を祝う特別なコンサートが行われました。

コンサートでは、校歌を作詞・作曲された世界的指揮者の小林研一郎氏がタクトを振り、共演には、ソプラノ歌手の一ノ関佑子氏やピアニストの岩下真麻氏、そしてフィルハーモニックアンサンブル管弦楽団が名を連ね、小林氏の指揮でベートーヴェンの交響曲第5番(「運命」)やドヴォルザークの交響曲第9番(「新世界より」)が演奏され、約700人の観客が集まった会場は終始熱気に包まれました。

また、コンサートに先立ち、児童たちは小林氏から直接歌唱の指導を受ける機会が設けられ、オーケストラの響きを感じながら、元気でひたむきな歌声を会場いっぱいに響かせました。

矢祭小学校校歌

「未来は向こうから来るものでなく、
こちらから創るもの」

作詞 小林 研一郎
作曲 小林 研一郎

一 つつじ花咲く 矢祭山の
薫る光に 包まれて

大地の恵み あふれる力
遠く未来を 見つめよう
今を歩こう ひたむきに
僕らの私達の 矢祭小学校

二 若鮎踊る 久慈川の
泡立つ光に 包まれて

素直なひとみ 大きな希望
遠く未来を 見つめよう
今を生きよう 支えあい
僕らの私達の 矢祭小学校

三 稲穂輝く 豊かな里は
みんなの夢を 語り継ぐ

遙かな空 広がる宇宙
遠く未来を 見つめよう
今を進もう 自分を信じ
僕らの私達の 矢祭小学校

Interview

校長先生に10周年への想いを聞きました

子どもたちが校歌への愛着や誇りを育む機会となった

矢祭小学校の創立10周年という記念すべき節目にあたり、本校では創立10周年記念誌を作成しました。その中で、歴代の校長先生やPTA会長など、皆さまの矢祭小学校に寄せる熱い想いに触れることができました。ちょうどこの10周年を迎える時に校長として携わることができ、大変感慨深く感じています。

また、今回の開校10周年記念コンサートの開催にあたり、子どもたちは4月初めから校歌の練習に励み、私自身も開校当時の映像を拝見し、開催を心待ちにしていました。

このコンサートにより、子どもたちが校歌のよさや

ありがたさを改めて実感できたことは、校歌、そして矢祭小学校への愛着と誇りを育む大変貴重な機会になったと感じています。

このような機会の創出に際し、企画や運営に携わってくださった方々には心より感謝申し上げます。これからも開校当初から地域の皆様に支えていただいているという気持ちを忘れず、10年後、20年後とよりよい矢祭小学校を目指し、教職員一同で歩んでまいります。



矢祭小学校
太田徹校長

【PROFILE】
令和5年4月より矢祭小学校長として着任。

Interview

矢祭小児童に感想を聞きました

岩下さんみたいにピアノが弾きたい

オーケストラの生演奏を聴けて、とてもうれしかったです。以前、音楽の授業で見た「運命」の映像とはまったく違い、生の演奏の迫力にとても驚きました。また、普段歌っている校歌もオーケストラの演奏が加わり、いつもより歌いやすかったです。今、私はピアノで校歌を弾く練習をしています。ピアニストの岩下真麻さんが滑らかにピアノを弾く姿を見て、私も岩下さんみたいにピアノを弾けるようになりたいと強く思いました。



矢祭小6年
鈴木柚依奈さん

生のオーケストラの迫力がすごい

今回、初めてオーケストラの生演奏を聴けてとても楽しかったです。小林研一郎さんの指揮の動きは迫力がすごいと感じました。その中で、「運命」はオーケストラの代表曲というイメージがありましたが、生で聞いて改めてこの曲の良さを実感しました。また、コンサートに向けて行った校歌の練習は大変でしたが、本番は楽しみながら歌うことができました。私たちの歌声はいつもより大きく響いているように感じました。



矢祭小6年
小野瀬弘人さん



1. 演奏中の小林氏とオーケストラ／2. 校歌指導をする小林氏と指導を受ける児童／3. お礼の言葉を述べる代表児童／4. サプライズで児童が指揮者体験／5. 矢祭小学校開校を記念して町観光大使の菊池利次氏から寄贈された絵

Interview

来場された方に感想を聞きました

元気に歌う子どもたちの姿に元気をもらった

開校当時のコンサートにも参加しましたが、10年の時を経て聴いた校歌の歌詞の重みに、改めて矢祭町の良さを実感しました。また、校歌を元気に歌う子どもたちの姿に、私も元気をもらいました。何より子どもたちの笑顔を見て、うれしい気持ちでいっぱいです。併せて、お礼の言葉を述べる孫の姿に成長を感じ、感極まっています。これからも、子どもたちの成長を温かく見守っていきたいです。



関岡在住
谷田部ヒデさん

オーケストラの演奏を存分に堪能できた

当初は、矢祭小学校を見学したいという思いから今回のコンサートに応募しましたが、実際に聴いてみると想像以上に素晴らしいオーケストラの演奏を存分に堪能することができました。特に校歌がオーケストラで演奏されると、一層美しく心に響きました。身近な場所でこのような貴重な体験ができるとは思っていませんでした。とても嬉しく感じています。ぜひ、多くの方に聴いていただきたいです。



戸塚在住
藤田芳生さん

いざ という時に備える

毎年10月12日は 『矢祭町防災の日』



一人一人の防災意識 向上が必要不可欠

非常時に備えて、町民一人一人が防災の意識を高く持つことが大切であり、災害による犠牲を限りなくゼロにするためには必要不可欠なことです。

地域防災の基本は、①自助「自ら（家族）の安全は自らが守る」、②共助「自分の地域は自分たちで守る」、③公助「公的機関による防災・減災対策」であり、この中の1つでも欠けると防災力は低下してしまいます。

ここでは、「①自助」の観点から非常時に備え、一人一人が焦らず行動し、自分自身の安全を守るためのポイントをまとめていますので、ご覧ください。

自宅周辺の 危険箇所を確認

防災ハザードマップ等を活用しながら、自宅周

辺の危険箇所（土砂災害危険箇所及び浸水想定区域等）の確認を行ってください。

避難所の確認

万が一の際に避難する場所の確認を行ってください。避難場所は、町が指定する避難所のほかに親戚・知人宅やホテル・旅館への避難も検討してください。また、在宅避難を考える場合には、自宅内のより安全な場所を検討してください。

避難経路の確認

避難場所へ移動する際の経路について、冠水や道路の崩落の可能性が少ない経路を、ハザードマップ等を活用しながら確認してください。

避難所に 必要な物資の確認

非常時に備えて自身で必要な物資をリュック

サックなどに入れて準備してください。また、自宅で避難生活を送ることに備えて、非常用の食料や飲料水等を準備しましょう。

非常時の持ち出し品については「ふくしまマイ避難ノート」や「防災ハザードマップ」で確認できますので活用ください。



自分（家族）にあつた 避難行動を考える

災害発生時には、停電や断水・携帯電話の電波不良等が考えられます。災害が発生した際の緊急連絡先や連絡手段、避難場所・集合場所をあらかじめご家族で話し合い決めておくことが大切です。

県民の命を守る『福島県防災アプリ』運用中



福島県では、令和6年3月27日より災害から県民の命を守るための多彩な機能や情報が集約されたスマートフォン用アプリ『福島県防災アプリ』を運用しています。

【機能】

- ▶ 防災情報のプッシュ機能（避難情報や気象情報など、災害からあなたの命を守るために欠かせない情報をプッシュ通知でタイムリーにお知らせします）
- ▶ ハザードマップの確認機能（土砂災害や洪水、津波などによるリスクを地図化した『ハザードマップ』をいつでもどこでも確認できます）
- ▶ あなただけの避難計画『マイ避難シート』の作成機能（一人一人に合った避難計画『マイ避難シート』をアプリ内で作成し、いつでも確認することができます）
- ▶ 避難者・避難所支援機能（災害発生時、アプリを活用して避難所への入所受付を行います）
- ▶ 支援要請機能（災害発生時、要配慮者と、要配慮者を支援する人との連絡調整を支援する機能です）

※その他にも『福島県防災アプリ』には多彩な機能がありますので、詳しくは福島県のホームページをご確認ください。

※右記の二次元コードからアプリをダウンロードできますので、ぜひご利用ください。



福島県防災アプリ
二次元コード

自然災害の記憶を 風化させない

令和元年10月12日から13日にかけて、大型で非常に強い勢力の台風19号が本町を襲い、記録的な大雨による河川の増水や氾濫等により家屋浸水や道路の崩落など各地で甚大な被害をもたらした。大きな爪痕を残しました。あの災害から月日が経過しましたが、自然災害の脅威を忘れてはなりません。

台風19号の襲来は多くの被害をもたらしましたが、防災という観点から、町行政及び町民に対して多くの教訓を植え付けた災害でした。近年では、全国各地で地震や大雨による浸水、土砂災害が多発しており、本町においても、大規模な災害がいつ発生してもおかしくない状況であり、非常時に備えることが重要です。

これらを踏まえ、自然災害

に対する「防災意識の向上」や「自然災害の脅威を忘れずに」町全体での防災力強化を図ることとし、毎年10月12日を「矢祭町防災の日」と制定しています。

また、「災害に強い町づくり」を目指し、町内指定避難所に対して、防災倉庫を設置しています。これは、災害から住民の生命及び身体保護や町民の災害等に対する防災意識の向上を図ることを目的に防災倉庫、防災マット及びパーテーション、毛布、発電機などを備蓄しており、非常時には、各行政区の判断により避難所を開設できる環境を整備しています。

次項では、非常時に備えて、各項目ごとにポイントをとめていますので、防災力の強化につなげてください。



矢祭小学校3年
鈴木綾人さん

一年に一度の敬老の日

ぼくにはお世話になったおじいちゃんとおばあちゃんがあります。その感しやの気持ちを込めて作文を書きました。

おじいちゃんとおばあちゃんは、遊びに行った時に、いつもボール遊びをして遊んでくれたり、たん生におじいちゃんからもらったドローンのとばし方を教えてくれたりしてくれます。おじいちゃんは、いろいろ知っていて、とてもたよになります。

おばあちゃんは、家に遊びに行った時に、夜ごはんや昼ごはんをつくってくれたり、ぼくのお家に来る時にはおいしいおかしをもってきてくれたりして、とてもお世話になっています。

ぼくは、毎年のたん生に、おじいちゃんとおばあちゃんからバースデーカードをもらいます。そのカードは、開けるとキャラクターが立ち上がって見えるような、とても楽しいカードです。毎年、どんなカードが届くのか、わくわくしながら開けています。

これまでもらったカードは、ぜんぶ大事にとってあります。ぼくにとって、大切な宝物です。カードを見ると、おじいちゃんとおばあちゃんのやさしい気持ち

を感じて、うれしくなります。

それから、ぼくは、近所のおばあちゃんについての話もしたいです。近所のおばあちゃんは、いつもすれちがうときに、あいさつをしてくれます。この前は、しん長がのびたことに気づいてくれ、「あら、また少し大きくなったんじゃない。」と声をかけてくれました。

そのとき、ぼくのことをよく見てくれていたんだなと、とてもうれしい気持ちになりました。血がつながっていても、ぼくのことを気にかけてくれる人が地いきにいることがぼくにとっては幸せだと思いました。

おじいちゃんやおばあちゃんがいてくれるから、ぼくは安心して毎日をすごすことができます。ときには、元気がでない時も、やさしい声をかけてもらおうと、がんばろうという気持ちになります。

これからも周りのみんなへ、「ありがとう」の気持ちを大切に、べん強や運動をがんばりたいです。そして、おじいちゃんやおばあちゃんには、ずっと元気であってほしいです。

大好きおじいちゃん、おばあちゃんへ作文朗読（原文をそのまま掲載）

おばあちゃんの笑顔

わたしは、小さいころからおばあちゃんに面どうを見てもらってきました。お父さんとお母さんが仕事の時に、いっしょにいろいろな遊びをしたり、りょう理をしたり。おばあちゃんの家にとまりに行く時には、わたしのすきなたきみごはんを作ってくれます。

おばあちゃんは、とてもはたらきものです。田植えや草切り、野さい作りをしています。具合がわるくなっているか、心ばいになってしまふこともあります。だから、こんどおばあちゃんの家にとまりに行った時は、おばあちゃんのお手つだいをたくさんしたいです。わたしのためにいろいろなことをやってくれているから、おんがえしがしたいです。

わたしは、おばあちゃんが大好きです。大好きなおばあちゃんの笑顔を見ると、とてもうれしくて、しあわせな気持ちになります。

これからは、大好きなおばあちゃんといっしょに、

りょう理をしたり、さん歩に行ったり、キャッチボールをしたりして、おばあちゃんの心の中の思い出をたくさん作りたいです。わたしが大きくなったら、おばあちゃんにしてみらしたように、おいしいごはんをたくさん作ってあげたり、いろいろな所につれて行ってあげたりしたいです。おばあちゃんをもっと笑顔にしてあげられるように、わたしも学校でべん強をがんばって、お手つだいをたくさんしたいです。

わたしは、こんなにすきなおばあちゃんのもこになれて、とてもしあわせです。

おばあちゃん、わたしが大きくなった時を楽しみにしててください。おばあちゃんがしあわせな気持ちになって、心の中の思い出をたくさんしてあげます。だから、これからも元気で笑顔で長生きしてね。

おばあちゃん、大好きです。



矢祭小学校3年
菊池望織さん

■地区別招待者（75歳以上）

大字・施設名	男	女	計
中石井	40	58	98
下石井	44	54	98
戸塚	24	49	73
金沢	4	7	11
東館	73	116	189
宝坂	30	39	69
小田川	48	58	106
下関河内	30	43	73
上関河内	23	25	48
大垣	11	18	29
高山	8	12	20
関岡	39	51	90
内川	51	45	96
茗荷	8	15	23
ユーアイホーム	18	58	76
せせらぎ荘	7	17	24
櫻の苑	2	25	27
藤井ハイム矢祭	12	25	37
合計	472	715	1,187

*令和7年9月1日現在

令和7年度 矢祭町敬老会

9月15日（月）午前10時からユール矢祭において、令和7年度矢祭町敬老会が75歳以上の1,187人（男472人、女715人）を対象に開催されました。

式典では、今年度百歳を迎える方へ、内閣総理大臣からの祝状及び記念品が贈られました。

さらに、結婚50年の金婚式を迎えたご夫婦に対し、福島民報社・福島県老人クラブ連合会よりしあわせ金婚夫婦の表彰と記念品が授与されました。

また、矢祭小学校3年生の児童2人による作文朗読が行われ、心あたたまる発表に会場からは盛大な拍手が送られました。

式典終了後には、塙町にある和太鼓グループ『塙天領太鼓封元』による和太鼓演奏が催され、出席者は楽しいひと時を過ごしました。



左▶金婚夫婦を代表して表彰を受ける柏さんご夫婦／右▶式典終了後に和太鼓演奏を披露していただいた塙天領太鼓封元のみなさん



子どものインフルエンザ予防接種の助成に関するお知らせ

【対象者】

矢祭町内に住所を有する、満1歳から18歳以下（任意接種のため、接種について法律上の義務はありません）

【接種回数及び助成回数】

満1歳から13歳未満 ▶ 2回／13歳以上18歳以下（高校3年生相当の方まで） ▶ 1回

【助成期間】

令和7年10月1日～令和8年3月31日

【自己負担額】

接種料金から町助成額を差し引いた額を医療機関の窓口にお支払いください（接種料金は医療機関によって異なります）

【町助成額】

1回2,000円

【実施医療機関】

東白川郡内の医療機関及び岩佐医院（左記以外の医療機関で接種した場合、別途手続きが必要になります。詳しくは、下記「その他」をお読みください）

【持ち物】

マイナ保険証、母子健康手帳

【接種前の留意点】

- 事前に医療機関へ予約を入れてください。医療機関によって接種期間が異なる場合があります
- 予防接種は各医療機関に備え付けられています。必要事項を記入し、医師の診察を受けてから接種してください
- 上記助成期間外に受けた方は、助成の対象とはなりません
- 予防接種を受ける前に、予防票裏面に記載されている注意事項をよくお読みください

【その他（郡外の医療機関で接種する場合）】

医療機関に接種料金を全額支払い、接種後、矢祭町保健福祉センターで助成の申請をしてください。後日指定の口座に町助成額（2,000円）を振込みます／申請の必要書類（母子健康手帳・印鑑・領収書・振込先通帳）

【問い合わせ】

町民福祉課健康づくりグループ ☎ 46-4581

高齢者定期予防接種（インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症）の助成に関するお知らせ

【対象者】

矢祭町内に住所を有する以下の方

65歳以上または60歳から65歳未満で心臓、じん臓、呼吸器の機能障害のある方、又は人免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害がある方（身体障害者手帳1級相当の方）

【助成期間】

令和7年10月1日～令和8年3月31日

【自己負担額】

インフルエンザ1,200円、新型コロナ2,100円

【町助成額（県内医療機関で接種の場合）】

インフルエンザ3,860円、新型コロナ13,200円

【実施医療機関】

- 福島県内の医療機関
- 県外契約医療機関（大森医院、吉成医院、藤井病院、久保田病院、慈泉堂病院、保内郷メディカルクリニック、賀美診療所）
※藤井病院はインフルエンザのみの実施となります
※上記以外の県外医療機関を希望の方は、接種前に保健福祉センターへご連絡ください

【持参するもの】

- マイナ保険証
- 60歳～65歳未満の方で心臓等の病気により身体障害者手帳をお持ちの方はその手帳
- 65歳以上で生活保護世帯の方は予防接種依頼書

【接種前の留意点】

- 事前に医療機関へ予約を入れてください。医療機関によって接種期間が異なる場合があります
- 予防接種は各医療機関に備え付けられています。事前に必ず本人（又はご家族）が必要事項を記入し、医師の診察を受けてから接種してください。未記入である場合、接種できないことがあります
- 上記助成期間外に受けた方は、助成の対象とはなりません
- 予防接種を受ける前に、予防票裏面に記載されている注意事項をよくお読みください

【問い合わせ】

町民福祉課健康づくりグループ ☎ 46-4581

介護予防教室『わんあっぷ』開催のお知らせ

認知症対策セミナー

【日程】

10月24日（金）

【講師】

武藤有貴氏
（株式会社はなひろ理学療法士）

【内容】

- ①認知症について知る
 - ・認知症のことを理解する
 - ・認知症の予防に重要なことは何か？
- ②認知症対策の実践
 - ・認知機能を高める脳トレ
 - ・認知症予防に効果的な運動



生活習慣病予防講座

【日程】

11月14日（金）

【講師】

菊地健太氏
（株式会社はなひろ理学療法士）

【内容】

- ①生活習慣病の危険因子を知る
 - ・生活習慣病にはどんなものがあるか
 - ・生活習慣病になりやすい要因について知る
- ②生活習慣病の予防におすすめの運動
 - ・生活習慣病予防に効果的な運動を知る
 - ・日常生活で取り組みやすい運動のご紹介



会場 ▶ 保健福祉センター大会議室／定員 ▶ 先着40名（要予約）

開催時間 ▶ 13時30分～15時（途中休憩あり）／持ち物 ▶ 飲み物、動きやすい服装、タオル、やまっぴーカード
参加申し込み・お問い合わせ ▶ 保健福祉センター町民福祉課健康づくりグループ（担当：生田目） ☎ 46-4581

※お申し込みは先着順となります。参加費は無料です。また、送迎が必要な方は、事前にご連絡をお願いします。

らく楽健康教室開催

無理なく続く、楽しい健康づくりの習慣のための運動講座を実施します。体力・体組成の向上、血圧・血糖値のコントロールの一助としてご参加ください。

【日時】

①10月21日（火）／②11月11日（火）／③11月25日（火）

13時30分～15時15分

【対象】

40～74歳

【場所】

保健福祉センター

【内容】

家庭で実践できる運動

【持ち物】

運動靴、飲み物、動きやすい服装、やまっぴーカード

【申込】

10月17日（金）までに電話（46-4581）または二次元バーコードから申し込みください



▶ 申込二次元バーコード

骨粗しょう症予防講座開催

転倒・骨折を防ぎ、元気で自立した生活を長くつづけるためには、日常の食事・運動・生活習慣の積み重ねが不可欠です。

【日時】

10月30日（木）

13時30分～15時

【対象】

30～70歳

【場所】

保健福祉センター

【内容】

栄養講話、運動講座

【持ち物】

運動靴、飲み物、動きやすい服装、やまっぴーカード

【申込】

10月24日（金）までに電話（46-4581）または二次元バーコードから申し込みください。



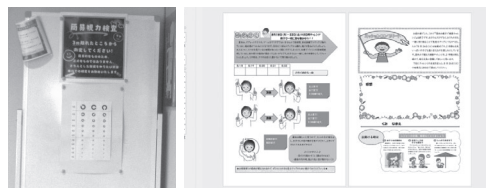
▶ 申込二次元バーコード

■親子歯みがき教室むし歯予防

幼児教育部の年中組、年長組のそれぞれの保育参観日に歯科衛生士をお招きし、親子歯みがき教室を実施しました。

年中児は、癖が及ぼす歯並びへの影響について、年長児は6歳臼歯（永久歯）のみがき方について、それぞれ学び、最後は染め出しをして、子どもたちのみがきにくい箇所を親子で確認しました。まだまだ園児の力だけでは上手にみがけないので、仕上げみがきの大切さを知る機会になりました。

歯科衛生士からは、『仕上げみがきは小学校4年生まで続けましょう』と話がありました。続けることで、むし歯から歯を守っていきましょう。11月には、年少児が実施予定です。



■視力低下防止

幼児教育部では、1学期に視力検査を実施しています。年々、視力の低下を訴える園児が増えています。また、園生活においても、園児同士の衝突によるけがや柱やロッカーに衝突してしまうけがが増えているように感じます。

増加した背景には、近年の傾向から、屋外で遊ぶ時間の減少や、メディアによる至近距離のみの目の動きなどが考えられます。

この時期の見えにくさは、視力の未発達による遠視と診断されることが多く、年齢とともに見えにくさも改善される場合もありますが、全国的に小学生や中学生の視力低下も増加傾向にあり、今後視力低下にならないよう、幼児期から目を使うことを意識した保育を心がけています。



「矢祭町子どもの健康を考える連絡協議会」だより

歯っぴー通信



やまつりこども園は、今年で開園12年目になりました。年々園児数が減少しているやまつりこども園ですが、現在、幼児教育部78名、保育部32名（9月1日時点）の計110名が在籍しています。毎日明るい元気な声が園に響き渡っています。10月4日（土）には運動会があり、現在運動会に向け元気いっぱい練習に励んでいます。

今回の歯っぴー通信では、やまつりこども園で園児たちの健康増進や食育など園児一人ひとりの健やかな成長に向けた取り組みを紹介します。

■食育（栽培活動）

園内で野菜の栽培をして、園で食べたり、家庭へ持ち帰ったりしています。じゃがいもが大量に栽培できたので、園児全員がじゃがいもを持ち帰ることができました。

これからも、栽培活動を通して、食に対して興味を持つ園児が増えることを願っています。次はサツマイモの収穫を予定しています。



■給食試食会

幼児教育部の年長、年中児の保育参観時に給食試食会を実施しました。日頃子どもたちが食べている給食の味を親子で味わってもらいました。

保護者さんからの感想には、「薄味ですが、とてもおいしかったです。」「家では全く食べない野菜をたくさん食べていたので驚きました。」など感想をいただきました。

園児たちは、給食の時間を楽しみにしており、おいしいと言いながら完食しています。今後も園の給食を通して、子どもたちの健康を支えていきたいと思っています。



農家の皆さん『収入保険』をご存知ですか？

「収入保険」とは、自然災害や価格低下だけでなく農業者の経営努力では避けられない収入減少が補償の対象となる保険であり、さまざまなリスクから農業経営を守ります。

加入申請等の窓口業務は、農業共済組合が行いますが、まずは、農業委員会へお問い合わせください。

【補償内容】

保険期間の収入（農産物の販売収入）が、基準収入の9割を下回った際に、下回った額の9割を上限として補てんされます。

なお、補償対象となる品目の限定はありませんが、肉用牛・肉用子牛・肉豚・鶏卵は対象外です。

【収入保険の補てん方式】

保険方式（掛捨て）と積立方式（掛捨てではない）の組み合わせができます。

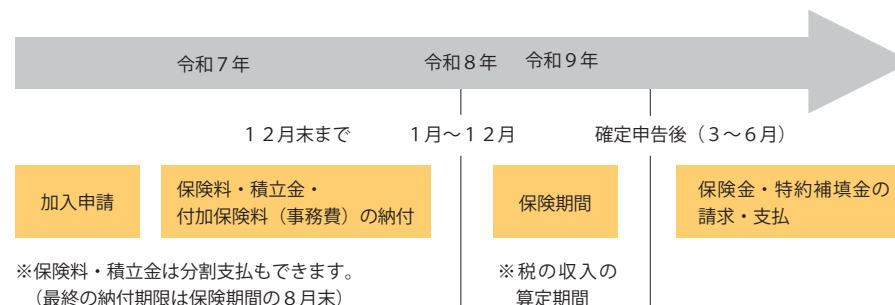
また、保険料及び積立金については、国庫補助が受けられます。

- ① 青色申告を行っている農業者（個人・法人）
- ② 保険期間開始前に加入申請
- ③ 加入申請時に、青色申告実績（簡易な方式を含む）が1年分あれば加入可能
- ④ 収入保険と、農業共済、ナラシ対策などの類似制度は、いずれかを選択して加入可能
- 【保険期間】
- 個人 ▼ 1月～12月
- 法人 ▼ 事業年度の1年間



■加入・支払等手続のスケジュール

保険期間が令和8年1月～12月の場合のイメージです。保険期間は税の収入の算定期間と同じです。法人の保険期間は、事業年度の開始月によって、スケジュールが変わります。



「教えて！推進委員さん」

このコーナーでは、地域の農地のスペシャリストである「農地利用最適化推進委員さん」に各地区の色々なことを教えてもらいます。今回お話を伺っているのは、下石井地区担当の「熊田伸隆さん」です。



農地利用最適化推進委員
熊田 伸隆

PROFILE

くまだのぶたか ● 昭和44年10月生まれ。55歳。担当地区は下石井地区。

Q1：まずはご自身のことを教えてください。

▶ 建設業の傍ら、3年前に認定農業者の認定を受け、それ以来、田んぼやそば作付けを中心に農業に従事しています。

Q2：趣味は何かありますか。

▶ 動物が好きで、愛犬・錦鯉の飼育をしています。

Q3：担当地区について教えてください。

▶ 下石井地区の国道沿線は、稲作やイチゴのハウス栽培等が盛んに行われております。また、国道から離れた所は、耕作放棄地が増えているところ です。

Q4：農地パトロールを実施してどう思いましたか。

▶ 今年初めて農地パトロールをしましたが、8割くらいは、耕作放棄地になっているようです。

Q5：耕作放棄地を増やさないためには何が必要と感じていますか。

▶ 農業の担い手がいらないため、農地以外の使用を検討せざるを得ないのかなと感じています。

Q6：最後に農地利用最適化推進委員としての抱負を教えてください。

▶ 私も1人の農業者として少しでも地域のために協力できるように耕作放棄地をこれ以上増やさないために農地利用最適化推進委員としてできることを精一杯努めていきたいです。

矢祭中2年生職場体験学習実施

矢祭中学校2年生が総合的な学習の時間の一端で町内外の事業所を訪れ、その職場の仕事を実際に体験する職場体験学習が9月10日・11日の2日間行われました。

生徒達は、町内外18か所の各事業所において、自分の将来を見据え、何のために働くのか、自分に向いている職業は何なのかなど、今後の進路選択に活かすための貴重な2日間を過ごしました。

今年矢祭町役場で体験したのは2人の生徒。2日間を通して広報業務について体験学習を行いました。

広報業務の体験ではカメラを手に、同級生が各事業所で体験している様子を撮影し、数人にインタビューを取り、実際に「広報やまつり」の紙面をつくる作業に挑戦しました。

生徒のみなさん2日間の職場体験学習お疲れ様でした。

■受け入れ事業所一覧

事業所名			
矢祭町役場	(有) 矢祭自工	堀厚生病院	リオン・ドール矢祭店
(株) 矢祭興産	レスポアールやまつり	さくら薬局鳩店	珈琲香坊
棚倉消防署矢祭分署	矢祭小学校	JR 常陸大子駅	ツルハドラッグ矢祭店
SMC (株) 矢祭工場	やまつりこども園	ユーアイホーム	押田製材所
もったいない図書館	ファミリーマートタカシン矢祭店		

同級生の職場体験学習を1日広報担当として取材しました

矢祭中学校2年2組 本田真音佳

PROFILE
【ほんだまどか】(写真左側)
文化部所属。好きな教科は音楽。趣味は映画鑑賞。

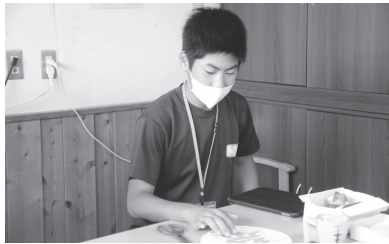
矢祭中学校2年1組 大垣なのは

PROFILE
【おおがきなのは】(写真右側)
文化・特設図書部所属。好きな教科は国語・英語。趣味は読書・編み物。

職場体験をしてみても...

以前から、役場はどのような仕事をしているのか気になっていたの
で、矢祭町役場を職場体験先として希望しました。その中で、今回、
広報業務について体験させていただき、主に広報紙の作成をしました。
記事を作るために写真撮影やインタビューなどを行った後、写真の選
定やインタビューの内容をまとめた文章をつくるなど広報紙作成の過
程を知ることができるとも大変さを感じました。また、町の議会の
写真撮影も行い、初めて体験するということもあり、とても緊張し
ました。

この職場体験を通して、広報紙の作成には人とのコミュニケーション
が特に大切であるということを実感しました。



■ユーアイホーム

施設の清掃や老人ホームの食事を試食、機能訓練などを体験しました。



■珈琲香坊

ダングコーヒーの箱詰め作業やシールカット、コーヒーの淹れ方などを体験しました。



■もったいない図書館

図書の返却やカバー掛け作業、本の分類、絵本の読み聞かせなど司書の仕事の体験をしました



■棚倉消防署矢祭分署

立入検査や消防車両の見学、放水訓練やホース延長訓練、救命講習などを体験しました。

●INTERVIEW●



体験先 ▶矢祭小学校
本田 瑛士さん

子どもと触れ合うことが好きなので、この職場を希望しました。今回の経験を通して、子どもたちに勉強を教える上での大変さや楽しさを体験することができました。また、将来は教師を目指しているので、この経験を今後に活かしていきたいです。



体験先 ▶ファミリーマート
柳田 和奏さん

コンビニでのレジ打ちなどの仕事を体験したいと思い、この職場を希望しました。特にスピードを意識してレジ打ちをすることが大変でしたが、他にも接客や商品補充などの貴重な体験ができました。また、学校ではなかなか話すことができないお客様とも話すことができて楽しかったです。



体験先 ▶やまつりこども園
陣野 奏羽さん

子どもが好きなので、この職場を希望しました。こども園では、一度に何人も子どもたちが話しかけてくれるので嬉しかったです。その上で他の仕事をする大変さを実感することができました。今回の職場体験を通して学んだことを将来に活かしていきたいです。



体験先 ▶押田製材所
伊藤 大貴さん

様々な職場を体験してみたいことや社長の人柄に惹かれたことからこの職場を希望しました。職場体験では、木材の加工や入札の見学などの経験をする事ができ、木の奥深さについても学ぶことができました。この経験を将来の仕事にも活かしていきたいと思います。

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果を公表します

矢祭町教育委員会としての取組

矢祭町では「矢祭町教育大綱」を策定し、15年間を貫いたつながりのある教育活動の推進に努めております。すべての教職員に対する研修会や研究会を実施し、町全体で共通認識のもと、教育活動に取り組んでおります。町独自で講師、支援員、補助員等を配置し、子どもたちが落ちついて生活・学習に取り組める環境の整備に努めるとともに、複数教員での指導等による個に応じた指導に努めております。さらに、ICT等を活用した指導の充実を図るため、各種アプリの積極的な活用、教職員の指導力向上にも努めております。

また、今年度も「人権教育」を推進しております。「自他を愛し、共に幸福を求めること（Well-being）ができる子どもの育成（認め合い、伝え合い、学び合う活動を通して）」を研究主題とし、一人一人が自分のよさや可能性を認識するとともに、他者を価値のある存在として尊重し、協働しながら社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるような教育実践に努めてまいります。

現在、学校運営協議会では「あったかプロジェクト」という取り組みを実施しています。これは町民のみならずから心温まるエピソードを募集して広報で周知し、人権についての考えをより深めていこうという取り組みです。詳細は8月号に記載されておりますので、応募していただくと幸いです。明るいまちづくり、元気な子どもの声がきこえるまちづくりのために、誰もがもっている「人権」について考え、人権教育をさらに推進していけるよう取り組んでまいります。

小学生

質問紙調査より

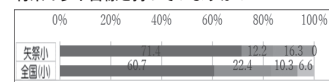
学校に行くのは楽しいと思いますか？



充実した学校生活

「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対し、「あてはまる」と回答した児童の割合は81.6%であり、全国平均を大きく上回り、多くの児童が「楽しい」と感じています。今後も子ども達が楽しく充実した学校生活を送れるように支援していきます。

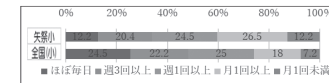
将来の夢や目標を持っていますか？



夢や目標を持ち主体的な学びの実現

「将来の夢や目標を持っていますか。」に対して、「あてはまる」と回答した児童は71.4%で全国平均とほぼ同じ結果となりました。すべての教育活動において、自分自身の将来を見据え、目標を持って、諸活動・各種行事等に取り組むよう、継続して実践していきます。

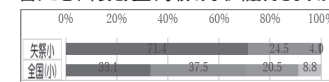
授業（5年まで）でICT機器をどの程度使用しましたか？



ICTの積極的活用

「小学5年生までに受けた授業で、ICT機器をどの程度使用しましたか。」に対して、「ほぼ毎日」と回答した児童は12.2%で、全国平均を下回る結果となりました。今後はタブレット端末等のICT機器を積極的に活用し、一人一人に寄り添った支援を目指して取り組んでいきます。

困りごとや不安を先生や学校の大人に相談できますか？



学校や先生との信頼関係の構築

「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対し、「あてはまる」と回答した児童は71.4%であり、全国平均の2倍以上と大きく上回っています。矢祭小学校の児童と教師との信頼関係の強さが見て取れます。今後も信頼される学校づくりに努めます。

中学生

質問紙調査より

学校に行くのは楽しいと思いますか？



充実した学校生活

「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対し、肯定的回答（「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」）と回答した生徒は、97.6%で全国平均を10%以上上回り、「当てはまらない」と回答した生徒はいませんでした。今後も子ども達が充実した生活を送れるように、学習と生活の両面で支援していきます。

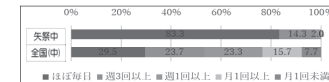
将来の夢や目標を持っていますか？



夢や目標を持ち主体的な学びの実現

「将来の夢や目標を持っていますか。」に対して、肯定的回答が73.8%で、昨年度から15%の伸びが見られ、全国平均を上回る結果となりました。すべての教育活動において自分自身の将来を見据え、目標を持って諸活動・各種行事等に取り組んでいけるよう継続して実践していきます。

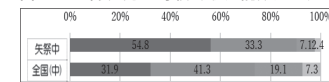
授業（1・2年）でICT機器をどの程度使用しましたか？



ICTの積極的活用

「中学1、2年生のときに受けた授業で、ICT機器をどの程度使用しましたか。」に対して、「ほぼ毎日」と回答した生徒は83.3%で、全国平均を越えていた昨年度から約40%増え、全国平均の約2.5倍も大きく上回る結果となりました。今後はタブレット端末等のICT機器を積極的に活用し、一人一人に寄り添った学びの実現を目指していきます。

困りごとや不安を先生や学校の大人に相談できますか？



学校や先生との信頼関係の構築

「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対し、「あてはまる」と回答した生徒は54.8%で全国平均の約2倍であり、肯定的回答が全体の約90%という回答でした。矢祭中学校の生徒と教師との信頼関係の強さが表れています。今後も信頼される学校づくりに努めます。

4月17日に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果をお知らせいたします。この調査は、学校における児童生徒の学習状況や教員の指導方法の改善等に役立てることなどを目的としております。今回の調査対象は、小学6年生（国語・算数・理科）と中学3年生（国語・数学・理科）です。本調査により測定できるのは、学力の一部分であり、学校における教育活動の一側面の結果であることをご理解ください。なお、矢祭町教育委員会としては、正答率の公表を控えております。

※「理科」に関しては公表方式が違いため、グラフとして掲載できませんでしたが、小学校・中学校ともに全国平均を若干下回りました。大きな差はありませんでした。しっかり学習している成果だと思います。児童生徒の今後ますますの頑張りを期待します。

高校生・大学生奨学助成金を支給します

高校生奨学助成金

「矢祭町高校生奨学助成金制度」により、子育て支援と町内の生徒の勉学の奨励と学力の向上を図るため、学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）に基づく高校生への進学を助成します。

申請書は教育委員会より送付いたしますので、該当される方は交付申請をお願いします。

【支給要件】

- ①矢祭町に引き続き 1 年以上住居する者であること
- ②高校入学後、6 ヶ月が経過していること（1 年生の場合は 9 月 30 日まで在籍をしていれば対象となる）

【支給額】

助成金の支給額は、毎年 6 万円とし、高校在学中に限り支給する

【交付申請】

助成金の支給を受ける場合は、次の指定の書類を添付し、就学助成金交付申請書を提出してください

- 入学 6 カ月を経過した以降の在学証明書（進級後はその都度 6 カ月を得てからの在学証明書とする）



【問い合わせ】

教育課学校教育グループ ☎ 46-4580

大学生奨学助成金

矢祭町若鮎チャレンジサポート事業「奨学助成金制度」により、町内の学生の勉学の奨励と学力向上を図るため高田基金を利用して、学校教育法に基づく大学等への進学を助成します。

令和 7 年 4 月に大学等に入学された学生の保護者の方で、次の要件に該当する方に、奨学助成金として 20 万円を支給します。該当される方は交付申請をお願いします。

【支給要件】

- ①矢祭町に引き続き 1 年以上居住する者であること
- ②世帯全員の前年の所得額（以下「世帯所得」という）が 500 万円未満であること
- ③世帯全員が町税等を滞納していないこと
- ④学校教育法に基づく大学（短期大学）及び専修学校に入学した者

【支給人員】

- ①助成金を支給する人員は 10 名を限度とする
- ②申請者が 10 名を超えた場合は世帯所得の低い順からとする

【支給額】

助成金の支給額は入学時一回限り 20 万円とする

【交付申請】

助成金の支給を受ける場合は、次の指定の書類を添付し、奨学助成金交付申請書を提出してください

- 入学後 6 ヶ月を経過した以降の在学証明書
- 世帯全員の一年間の所得額を証明できる書類
- 世帯全員の納税証明書

※奨学助成金交付申請書は、教育委員会（中央公民館内）にございます。また、もったいない図書館にもございますので、休日はそちらへお越し下さい。

若鮎チャレンジサポート事業激励金交付式

8 月 26 日（火）役場第 1 会議室において若鮎チャレンジ

サポート激励金交付式が行われ、各種スポーツ競技で全国大会へ出場した高校生 4 名の功績を称え、激励金が交付されました。

併せて、大会出場報告会が実施され、中学生 6 名、小学生 1 名が佐川町長に各種スポーツ競技において全国・東北・北日本大会への出場を報告しました。

※成績については下記のとおりです。

●激励金交付対象者（高校生）

〔レスリング競技〕

- ▼檜山惇也（埼玉花咲徳栄高校 2 年）…学校総合体育大会兼全国高等学校総合体育大会個人戦 55 キログラム級 1 位・学校対抗戦 1 位、全国大会出場

〔ソフトテニス競技〕

- ▼尾亦咲娃（学法石川高校 3 年）…福島県高等学校体育大会女子個人戦 3 位・団体戦 1 位、全国大会出場
- ▼生田目和奈（学法石川高校 2 年）…福島県高等学校体育大会女子個人戦 3 位・団体戦 1 位、全国大会出場
- ▼菊池凜子（田村高校 2 年）…福島県高等学校体育大会女子個人戦 5 位、全国大会出場

●大会出場報告者（小中学生）

〔ソフトテニス競技〕

- ▼菊池杏南（矢祭中学校 3 年）…福島県中学校体育大会個人戦 5 位、東北大会出場
- ▼小林愛（矢祭中学校 3 年）…

- ▼福島県中学校体育大会個人戦 5 位、東北大会出場

〔サッカー競技〕

- ▼近藤稔龍（矢祭中学校 2 年）…FC レガッテ所属、福島県中学校体育大会優勝、東北大会出場
- ▼柴田結羽（矢祭中学校 2 年）…FC レガッテ所属、福島県中学校体育大会優勝、東北大会出場
- ▼増子煌大（矢祭中学校 3 年）…福島県南部リトルシニア所属、日本リトルシニア日本選手権東北大会 8 位、全国大会出場
- ▼鈴木雄翔（矢祭中学校 1 年）…福島県南部リトルシニア所属、日本リトルシニア日本選手権東北大会 8 位、全国大会出場

〔野球競技〕

- ▼増子煌大（矢祭中学校 3 年）…福島県南部リトルシニア所属、日本リトルシニア日本選手権東北大会 8 位、全国大会出場
- ▼鈴木雄翔（矢祭中学校 1 年）…福島県南部リトルシニア所属、日本リトルシニア日本選手権東北大会 8 位、全国大会出場

〔卓球競技〕

- ▼尾根蘭奈（矢祭小学校 6 年）…あゆりジュニア所属、福島県卓球選手権大会兼全国ホープス卓球大会女子団体 5 位、北日本大会出場

盛土等に伴う災害防止に関する意見書提出

8 月 27 日（水）、福島県庁において福住地内に危険な状態で放置されている違法盛土については是正措置を求める意見書を提出し、改善命令や行政代執行に関して要望しました。意見書提出席上において、当該盛土に関して現在崩落の前兆は見られない、また人家まで距離があることや河川側に砂防ダムが設置されていることから、直ちに行政代執行を行う必要性は低いと判断しており、ご理解いただきたいと説明がありました。併せて、県土木部長より当該盛土の監視体制や情報共有を強化し、異常が見られた際には迅速に対応いただけると回答をいただいています。

また、当該盛土の行為者及び土地所有者については今後行政監督処分を行う予定であるとのこと。引き続き、県と連携しながら対応を行います。



第34回奥久慈大子まつり開催



音楽ステージ（よさこい演舞）

平成26年1月、栃木県（大田原市・那須塩原市・那須町・那珂川町）・福島県（棚倉市・矢祭町・堤町）・茨城県（大子町）の2市6町による「八溝山周辺地域定住自立圏」が形成されました。圏域の地域活性化につなげる取り組みの一環として、圏域市町のPR情報をお届けします。

日時

10月19日（日）9:00～15:00
（雨天決行／荒天中止）

場所

文化福祉会館「まいん」
（茨城県久慈郡大子町大子722-1）

問合せ先

奥久慈大子まつり実行委員会
NPO法人 まちの研究室
0295-76-8025
<https://daigofes.online>



FOOD MUSIC CRAFT
食×音楽×雑貨

常陸牛
ステーキ
無料配布
無くなり次第終了

青空の下で
みんなで楽しむ
スペシャルな一日を



大子来人～ダイゴライト～

大子町の風物詩としてすっかりお馴染みとなったライトアップイベント。暗闇の中に浮かび上がる雄大な袋田の滝は、日常の喧騒を忘れさせ、心に静かな感動をもたらします。

期間 11月1日（土）～令和8年1月12日（月） 毎日開催！

問合せ先 大子町観光協会 0295-72-0285

奥久慈おでかけ快速バス

JR 那須塩原駅から常陸大子駅まで 500円！
※ツアーバスではありません。

運日 10月18日（土）～11月24日（月） 土・日・祝日運行

問合せ先 大子町役場 観光商工課 0295-72-1138



大子町公式

SNSフォロワー募集中



Instagram



X



Facebook



YouTube



皆様のご来場を心よりお待ちしております。
問い合わせ 事業課地域振興グループ ☎ 46・4575

11月3日（月）、元氣祭は今年で11回目を迎える町内一丸となった一大イベントであり、農工商の連携による町のさらなる活性化を目指し、開催されます。

当日は、文化祭と同日開催となりますので、文化祭の芸能発表や展示物と併せて元氣祭の出店やイベントをお楽しみください。

また、今年もお笑い芸人のあばれる君によるネタステーションや子どもたちのジャンケン大会などを予定しております。

第54回矢祭町文化祭（11月3日は「やまつり元氣祭」と同日開催）

11月の文化月間に合わせ、文化祭を開催します。一般からの作品も広く募集しておりますので、作品の展示を希望される方は、中央公民館までお問い合わせください。（申込締切：令和7年10月25日（金））また、11月3日（月）には矢祭町文化団体連絡協議会による芸能発表会が開催されます。笑いあり！感動あり！の素晴らしい演芸をご覧ください。

開催期日 令和7年11月1日（土）～3日（月）
開催時間 午前9時～午後4時
開催場所 ユーパル矢祭
問い合わせ 矢祭町中央公民館 ☎ 46-2202

■第43回芸能発表会

令和7年11月3日（月）午前9時～
会場：ユーパル矢祭2階多目的ホール

～婚活イベント情報～ 10月号

楽しい！ワクワク！をもっと広げる出会い「MINAMI 友活」

日時 ▶ 令和7年11月9日（日）午前10時30分～13時30分
場所 ▶ 棚倉町立図書館（棚倉町大字棚倉字新町21-1）
対象 ▶ 20～29歳の独身男女（男性条件あり）
参加費 ▶ 2,000円（女性は2名以上同時申し込みで500円OFF）

主催 ▶ 「ふれあいの場」創出事業実行委員会
締切 ▶ 10月24日（金）15時まで
※詳しくは「MINAMI 友活」を検索。

「おしゃべりカフェ」Open

【ハッピー&スマイル研究会】
日時 ▶ 10月26日（日）午前10時～

【おしゃべりカフェ】
談話・ジェルネイル・スキンケア・脱毛無料体験、耳つぼジュエリーも始めました。県内外からの参加者同士「はじめてまして」で会話が進みます。

日時 ▶ 10月26日（日）午後1時～午後4時
10月29日（水）午後3時～午後8時

場所 ▶ 「リフレッシュふるさとランド」
※展望台のライト点灯時は「おしゃべりカフェ」開催中
開催予定 ▶ 11/5（水）・11/9（日）・12/3（水）・12/7（日）
※結婚に関する相談や婚活情報、プロフィール登録も随時受け付けています。また、矢祭町結婚支援室では、電話での勧誘等は一切行っておりません。



▲はび福なびHP

【矢祭町結婚支援室】

リフレッシュふるさとランド内
☎ 46-4884
E-mail ▶ yamatsuri.projecty@gmail.com
（E-mail での相談可）

詳しい内容はQRコードまたは矢祭町HP「婚活イベント」で確認できます。



～ え に し ～
（52）

人と人を結ぶ
えにしづくりの
きっかけを

おしゃべり
カフェ情報

矢祭町地域おこし協力隊は、町外のさまざまな地域から集まり、地域づくりに貢献しています。

現在町内にいるのは6名。各メンバーは、JR水郡線東館駅を中心とした地域の場づくり、デジタル推進、読書の町づくり推進、スポーツ振興など、多岐にわたるジャンルで活動中です。町内で協力隊の活動をお見かけの際は、お気軽にお声がけください！

Volume.95

2025.10Update

矢祭町地域おこし協力隊

活動ダイアリー

Let's go!

News

本と読書の町についてのアンケート

「本を通じたまちづくり」担当の畠山です！

9月18日（木）に、ユーパル矢祭で協力隊の活動報告会が開催されました。3回目ともなれば慣れたものだと思いましたが、余裕があったのですが、順番が回ってきた途端ガチガチに緊張してしまいました…（笑）。

今回その発表の最後に告知した「本と読書の町について」のアンケートへのご協力を、広報を読んでくれている方にもこの場を借りてお願いしたいと思います。

自分の活動内容と範囲上、広く町の人の意見を聞く機会があまり無いと気付き、まずはアンケートの形で本についてお聞きしようと作成しました。多くの方の意見を伺えることとて有難いです。よろしくお願いいたします！

▼ 回答はQRコードから ▼



こんにちは。デジタル推進担当の若林です。朝夕に秋の気配が感じられるようになり、過ごしやすき季節となりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

9月18日にユーパル矢祭で行われた活動報告会にて、これまでの活動内容と、これからの方針やビジョンについてお話しさせていただきました。緊張しながらの登壇でしたが、町の皆さんに取り組みを共有できたことは、非常に貴重な経験となりました。ご参加いただいた皆さま、誠にありがとうございました。

また、現在ヘルパーさんを募集しております。興味をお持ちの方に届くよう、募集チラシを制作いたしました。社会福祉協議会の方と打ち合わせをしながら温かみのある雰囲気をお願いして仕上げました。回覧等でお知らせする予定ですので、ぜひご覧ください。季節の変わり目ですので、体調にお気をつけてお過ごしください。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

若林 奈那 Nana Wakabayashi
デジタル推進担当

東京都中野区出身。専門学校卒業後、地域おこし協力隊に就任。ゲーム、ドラえものの映画、食べることが好きです。



Instagram

Check!



最近は道路に栗のイガをよく見かけるようになり、秋めいてきましたね。通年読書は楽しめるものですが、なぜ「秋は読書」というイメージが定着したのか理由をそういえば知らないと感じ、この文章を書く途中に調べてみました。一説では中国の漢詩が由来で、その漢詩が夏目漱石の小説「三四郎」で引用され一般に広まったというのがよく言われている説です。もったいない図書館の蔵書の「三四郎」を協力隊おすすめ本棚に配置していますので、気になった方はぜひ本の中からその詩を探してみたいかなと思います。

10月ですが「読書週間」もあることから、本のイベントをいくつか開催予定です。上の写真はヒガシダテ待合室のイベント「古着カフェ」内でのワークショップの内容の試作品です。「古着カフェ」は10月5日（日）～8日（水）に開催されます。10月後半もイベントを準備中ですので、最新情報はInstagramをご覧ください。過ごしやすくなったこの時期に、様々な形で本をぜひ楽しんでください！

畠山 青戯 Seiho Hatakeyama
読書の町づくり担当

東京都清瀬市出身。前職は絵本の製本屋に勤務。甘いものとコーヒーとお茶が好きです。割とよく食べます。



Instagram

Check!



眞野 夏凜 Karin Mano
読書の町づくり担当

青森県むつ市出身。短大卒業後、地域おこし協力隊に就任。読書、音楽を聴くのが好き。最近はbacknumberばかり。



Instagram



Facebook

Check!



24



25

Library letter

図書館だより

2025 10

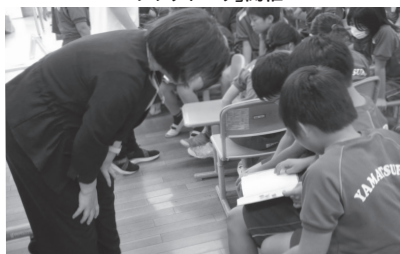
Trick Or Treat

秋も深まって、すっかり日が落ちるのも早くなりましたね。そんな夜には、読書がぴったりです。ホラーなどはいかがですか？

PICK UP

9月18日(木)
矢祭小学校4年生
「ブックトーク」開催

EVENT



9月18日(木)矢祭小学校で4年生を対象に子ども司書講座の一環として、JPIC 読書アドバイザーの児玉ひろ美さんによるブックトークが行われました。ブックトークとは、設定したテーマをもとに本を紹介していくことです。「出会い未来をかなえる」をテーマに紹介された計5冊の本のあらすじのお話がありました。講座終了後には、児玉さんが「出版社によって内容が少しちがう。」と紹介していた小説や絵本を興味深くページをめくり読んでいました。この機会に児童の皆さんが、本との素敵な出会いがありますように。いろんなジャンルの本を、ぜひ読んでみてくだいね。

今月の休館日：毎週月曜日
※祝日開館(翌火曜日休館)

お問い合わせ：矢祭もったいない図書館 ☎ 46-4646 FAX: 57-7500

- 10.16 (木) 10:00 - 12:00
10.16 大人ののためのおはなしかい
THURSDAY もったいない図書館 特別書庫
- 10.19 (日) 10:00 - 11:00
10.19 出前おはなしかい
SUNDAY 天神沢公民館・高野谷地多目的集会所
追分地区多目的集会所

RECOMMEND

10月は「町民読書月間」です！

秋の夜長の季節となりました。今月は家族で本を読み、本について語り合う町民読書月間です。「絵本を通して親子で共有する幸せなひとときを、そして、今の自分に響く言葉や絵に、たくさん出会ってください。」ふるさと応援大使かとう一こさん(絵本作家)よりメッセージをご紹介します。



まちなの駅 やまつり

利用無料

休憩スペース

トイレ

営業時間

平日 8:30 ~ 17:00



HP



Facebook

■休憩スペース (無料)

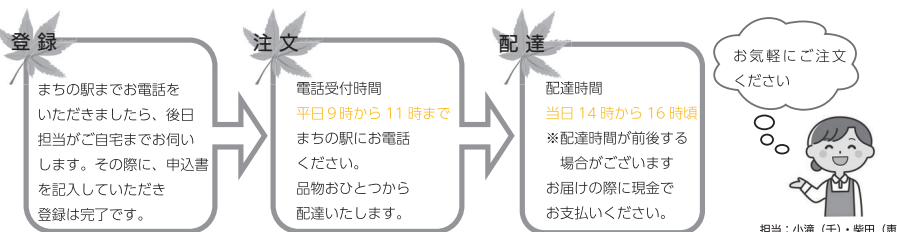
ちょっとした休憩やトイレ、フリー Wi-Fi の利用、コーヒー・紅茶等の無料提供、地域の観光案内、もったいない文庫の取り扱いも行っています。

待ち時間やお買い物の途中など、お気軽にお立ち寄りください。

【買ってくっぺ便】には、買い物代行と移動販売があります

■買い物代行

お買い物にお困りの方はまちなの駅やまつりまでお電話ください
町内で購入出来る商品を登録料・手数料無料でお届けします。



【問い合わせ】

まちなの駅やまつり ☎ : 0247-57-5659 FAX : 0247-57-5660

■移動販売

●到着時間が前後する場合があります

月曜日 ★内川地区 ・金澤 利光さん宅 (13:35 頃) ・芳賀 きよ子さん宅 (14:00 頃) ・茗荷地区 (14:30 頃)	火曜日 ★石井地区 ・やまつりファーム (13:30 頃) ・和田 始子さん宅前 (13:40 頃) ・櫻の苑 (13:45 頃) ・舟見地区 (14:30 頃) ・せせらぎ荘 (15:00 頃)	水曜日 ★宝坂・追分地区 ・竹野内地区池の前 (13:30 頃) ・鶴ヶ池/バス停 (14:40 頃) ・古市 文雄さん宅前 (15:10 頃)	木曜日 ★下関・大井地区 ・中山ニュータウン (13:30 頃) ・菊池 二郎さん宅 (13:45 頃) ・天神前/バス停 (14:00 頃) ・古市埋立室前 (14:10 頃) ・佐川商店前 (14:30 頃) ・折屋 (15:00 頃)
---	---	---	--

担当：鈴木 (尚)・松本 (幸) ※大雨、猛暑日は運行を休止する場合があります。また、予告なしに運行を休止する場合がございます。

短歌 矢祭町短歌会九月詠草

ゲリラ豪雨とは何者なのか
百ミリの雨を降らせて人を泣かせる
松本 義勝

初咲きかうすむらさきの朝顔が
三つの花を今朝咲かせおり
佐川 文江

朝夕の涼風の中に身をおいて
待ちいし秋の訪れを知る
星 初枝

鳴いているセミはもうすぐ死ぬことを
自分で分かっているのだろうか
齋藤 吉民

テレビでも「おむすび」などという
ドラマありてか米の消費上向く
片野 盛好

反駁を許さぬ父は己にも
厳しかりけり語尾はつきりと
片野 税子

川柳 山野井金沢鶴集會

もどかしい雨音石を穿つのは
軒下にツバメ巣をくうひなの声
通 夫

酷暑にて聞える音は悲鳴だけ
ねじり花てんと虫が登山する
しのだ

敏感に音を聞きとる三歳児
雷は音だけ雨が欲しいのに
奈美子

今日も又道路工事が終わらない
音もなく忍び寄る老負けないぞ
イエ子

にわか雨力エルが喜び合唱だ
何の音へリコプターが雷か
由美子

ツバメ四羽生れ暑にマケルナよ
お祭りだ色んな音が鳴り響く
美智子

フチ子

ゴールを目指し16人が襷をつなぐ

▶ふくしま駅伝練習開始

9月24日(水)、市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)矢祭町チームの練習がスタートしました。今年は11月16日(日)にしらかわカタールスポートパーク陸上競技場から福島県庁前までの16区間(96.3km)を繋ぎます。



100歳のご長寿を祝う

▶百歳高齢者賀寿贈呈式

9月25日(木)、特別養護老人ホーム藤井ハイム矢祭において百歳高齢者賀寿贈呈式が行われ、100歳を迎えられた星フクノさんと石井よねさんに内閣府・福島県・矢祭町からの賀寿・記念品、町社会福祉協議会・藤井ハイム矢祭からの記念品等がそれぞれ贈呈されました。

多額の寄付への感謝を表して

▶善行章表彰

9月25日(木)、同年7月8日に亡くなられた父の勝一さんのご遺志により、7月18日に福祉行政に役立ててほしいと町に多額の寄付をした関岡在住の本多守さんへの善行章表彰が自宅で行われ、佐川町長から本多さんに表彰状及び記念品が贈られました。



啓発品を手渡し安全運転を呼びかける

▶矢祭町・大子町交通安全合同テント村

9月25日(木)、秋の全国交通安全運動の一環として、矢祭町・大子町交通安全合同テント村が矢祭駐在所前の国道118号において実施されました。当日は、関係団体が一致団結し、ドライバーに対して、交通事故防止啓発品等を配布するとともに安全運転を呼びかけました。

TOWN TOPICS



まちの話題

身近な情報を寄せてください。自立総務課総務グループ
TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155



10月1日現在による調査を実施

▶令和7年国勢調査指導員・調査員説明会

9月2日(火)、矢祭町山村開発センターにおいて令和7年国勢調査指導員・調査員説明会が開催され、指導員5人を代表して青砥安彦さん、調査員32人を代表して鈴木惣次さんに佐川町長が委嘱状を伝達したのち、調査方法や今後の日程などが説明されました。

鈴木日香里さんへ認定書を交付

▶青年等就農計画認定書交付式

9月8日(月)、役場町長室において青年等就農計画認定書交付式が行われ、鈴木日香里さんに認定書が交付されました。認定新規就農者制度は、新たに農業を始める方が作成する青年等就農計画を市町村が認定し、その計画に沿って農業を営む認定新規就農者に対して重点的に支援措置を講じる制度です。



多くの地域住民が豊年踊りを楽しむ

▶石井神社豊年踊り

9月20日(土)、石井神社において中石井青年会主催のもと石井神社豊年踊りが開催され、多くの地域住民が太鼓の音に合わせ豊年踊りを楽しみ、終了後には抽選会も行われるなど、大いに盛り上がりを見せました。また、日中には子ども相撲大会も行われ、子どもたちの熱戦に大きな拍手が送られました。

行事&お知らせ

情報局

案内

シルバー人材センター
会員随時募集中

矢祭町にお住まいの60歳以上の方で、センターの趣旨に賛同された方ならどなたでも入会できます。たくさんの方の会員さんが生きがいづくりや社会貢献のためにお仕事をしています。興味がある方はぜひお問い合わせください。

主な業務 除草作業、剪定作業、屋内外清掃作業、家事援助、農作業

問い合わせ 矢祭町社会福祉協議会 ☎0247・34・1050

介護に関する入門的研修を実施します

介護に関する基本的な知識、介護の仕事に携わる上で知っておくべき基本的な技術を学ぶことができる研修を4日間にわたり実施します。また、就労の相談にも応じます。

日時・内容 11月29日（土）午前9時30分～午後3時30分（介護に関する基礎知識、介護の基本、障がい（理解）／11月30日（日）午前9時30分～午後4時30分（認知症の理解、介護における安全確保）／12月13日（土）午前9時30分～午後4時30分（基本的な介護の方法、ボデイメカニクス、杖歩行、食事、移乗、移動、排泄介助）／12月14日（日）午前9時30分～午後3時30分（基本的な介護の方法、入浴介助、衣類着脱、整容介助、就職説明会）

※4日間の全課程を受講した修了者には修了証

明書を交付します。

研修会場 しらかわ介護福祉専門学校（白河市本町2番地マイタウン白河3階）

対象者 介護の仕事がしたい方、自分や家族のために介護を学びたい方など

定員 20名

申込方法 電話・FAXで申し込みください

必要事項 住所、氏名、生年月日、電話番号

応募締切 令和7年11月25日（火）まで

問い合わせ 福島県介護福祉会 ☎FAX024・983・1848

令和7年度県民介護講座を開催します

福祉や介護の知識や実技の基本を分かりやすく・楽しく学べる講座です。まずは1つのテーマから学んでみませんか？

日時・内容 介護実技基本講座（午後1時～午後4時）▼10月16日（木）（安全な移乗、移動とその方法、11月28日（金）（食

事の介助とその工夫、12月6日（土）（清潔を保つ方法）、1月31日（土）（排泄の介助とその方法）

／介護ワンポイント講座（午後1時～午後3時）

▼11月15日（土）（介護する人の心の健康）、12月17日（水）（これは助かる便利な福祉用具、1月17日（土）（医療と介護）、2月14日（土）（認知症を理解してかわり方を学ぼう）

会場 福島県男女共生センター（二本松市郭内1丁目196・1）

申込方法 電話、メールにて申し込みください

問い合わせ 福島県社会福祉協議会介護実習・普及センター ☎0243・23・8306／メールは下記の二次元バーコードをご利用ください



安定供給に向けて、情報提供をお願いします

白河電力センター管内において2024年度で14件

の落雷に起因する停電事故が発生しています。

近くに落雷した雷電流が電線を伝って落雷地点より離れた電柱上で開閉器の焼損や電線を支持している導子が破損、断線し停電に至る場合もあります。

電柱や電線には避雷装置を取付けて雷被害を最小限に抑えています。直撃雷は防げませんが、異常気象時等に設備の焼損や電線の断線等を見ましたら、ネットワークコールセンターにご連絡をお願いします。

皆さまからの電話一本で停電を回避できるかもしれません。ご協力をお願いします。

問い合わせ 東北電力ネットワークコールセンター ☎0120・175・366

相談

行政書士電話相談会を開催します

遺言、相続の手続き、各

（種許認可申請等の行政手続相談など、暮らしとビジネスの諸手続きに関するご相談等）に、行政書士が電話でお答えします。

相談は無料なので、困っていること、悩んでいること、お電話ください。

日時 令和7年10月9日（木）午前10時～午後4時

相談例 遺言・相続（相続が発生したけれどもどうしたらいいの？相続でもないように遺言を残しておきたい）／成年後見制度（最近判断力が落ちてきたけれど、認知症になつてしまったら財産管

調停手続無料相談会を開催します

理が心配）／農地転用（結婚して独立する子どものために農地に家を建てる際の手続きは？）など

相談先 福島県行政書士会 ☎024・973・7161

生活一般の問題（農地や山林、土地や建物をめぐる問題・交通事故の損害賠償や金銭の貸し借り・消費者金融等の多重債務返済計画など）や家庭内の問題（夫婦関係・離婚・離縁・親子関係・扶養・相続など）の

調停の手続き、利用方法について裁判所の調停委員が相談をお受けします。

相談内容については秘密を厳守いたします。事前予約は必要ありませんので、当日ご都合の良い時間に気軽にお越しください。

※現在裁判中または調停中の相談や法律判断を求める相談は応じかねますので、予めご了承ください。

日時 11月5日（水）午前9時30分～午後3時30分
場所 棚倉町立図書館（棚倉町大字棚倉字新町21-1）
問い合わせ 棚倉調停協会 ☎33・3458

消防分署からのお願い

「台風・水害への備えは万全ですか？」
秋は台風の接近や集中豪雨が多くなる季節です。矢祭町でも、過去に河川の増水や土砂災害が発生したことがあり、油断は禁物です。災害から身を守るためには、日頃の備えが何よりも大切です。

【ご家庭でできる水害対策】

- ①ハザードマップで自宅周辺の危険箇所を確認
- ②非常持ち出し袋の準備（飲料水・食料・懐中電灯・薬など）
- ③避難場所と避難経路の確認
- ④停電・断水への備え（モバイルバッテリーや給水タンクなど）
- ⑤雨が強くなる前に側溝や排水口の掃除を

また、台風接近時には、テレビやラジオ、町のIP電話で最新の情報を確認し、早めの避難を心がけましょう。「自分は大丈夫」と思わず、家族や地域の方と声を掛け合いながら、安全第一で行動してください。



「火事・救急・救助は119番」
問 棚倉消防署矢祭分署 ☎46-2119

●町内火災・救急件数
（令和7年1月1日～9月15日）

火災件数 2件
救急出動 176件

人の動き

9月1日現在の住民基本台帳より
（ ）内は前月比

人口	5,053人	(+ 3)
男	2,486人	(+ 5)
女	2,567人	(- 2)
世帯	2,082世帯	(+ 8)

●赤ちゃん誕生おめでとう（敬称略）

赤ちゃんの名前	性別	保護者	地区
豊田 珠維	9/17	竜史・有紀	宝坂

●お悔み申し上げます（敬称略）

亡くなられた方	籍	届出者	没月日	地区
白坂恵代子	75	光司	8/27	下石井
菊地 義男	101	貞二	9/6	内川
佐藤 兵造	87	文恵	9/14	岡岡
大塚 一男	90	善明	9/15	東館
緑川 吉春	88	進	9/23	山下
大木 桂子	82	崇嗣	9/24	東館

●今月の納税

町県民税 ▶ 3期
国民健康保険税 ▶ 5期
介護保険料 ▶ 5期
後期高齢者医療保険料 ▶ 3期
納期限（口座振替日）▶ 10月31日（金）

●あとかき

今月号では、矢祭小学校10周年記念コンサートを取材させていただきました。オーケストラの生演奏を聴くのは初めてだったので、以前からとても楽しみにしていました。当日は、想像以上の迫力ある演奏に心を揺さぶられ、音の一つ一つに引き込まれました。貴重な体験をさせていただき、本当に有意義な時間を過ごせたと感じています。（悠）

■今月の一冊 ～わたしのすきな本～

『小林研一郎 指揮者のひとりごと』

著 ▶ 小林研一郎

出版社 ▶ 騎虎書房

対象 ▶ 中学生～



指揮者小林研一郎さんは昭和15(1940)年いわき市生まれ。10歳でベートーベン「第九交響曲」と出会い鳥肌が立つ感動を覚え、作曲家になろうと……決定づけられた瞬間であった。湧き出る旋律を音にしたい、学校のピアノで即興曲を弾き、五線紙に書き続ける日々、中学2年の時に県の作曲コンクールで特賞を受賞、反対をしていた父が母と共にピアノを購入してくれた。指揮者はすべてのスコアを覚え、大変な記憶力、さらに体力がないとできない。ご両親の愛情を受け、人とのつながりを大切にされた、温かな生のエッセイ集です。

(紹介文：矢祭もったいない図書館)



矢祭町長 佐川 正一郎

▶初秋に入り過ごしやす、よい季節となりました。読書の秋、芸術・スポーツの秋、実りの秋を迎えます。去る9月20日に矢祭小学校開校10周年に小林研一郎先生が指揮する記念コンサートが開かれました。全校児童、保護者、町民の皆様の約700名が集まり、本物を体験し、感動したと思います。今月紹介する本は、小林先生の自叙伝です。スポーツは万能で、中学生のときは、三段跳びで県の記録を創り100m走ではノースパイクで、11秒台で走りました。また、「小学校時代の先生との出会いが、今の自分がここにいる。」と語っています。人は、出会いながら学び成長して行くものです。そして、謙虚な姿勢が大切です。芸術や文化に触れることは、生きるための心の力となり、豊かな心を創ります。そして、一緒に共感しながら、探求心の向上につながると思います。この秋は、芸術や文化に触れてください。この本は、人生必読の一冊です。

10月 情報カレンダー

*新型コロナウイルス感染症の影響により、変更となる可能性があります。

[省略]

○…当番医 山開…山村開発センター 館山…館山荘
塙…塙厚生病院 ユ…ユール矢祭 保セ…保健福祉センター

日	月	火	水	木	金	土
5	6 ●心の相談会 保セ (13:00～16:00) ○東館診療所 ☎46-2312 ●カンガルーくらぶ	7  ●カンガルーくらぶ	8 ●マミーサロン 保セ (10:00～15:00) ●カンガルーくらぶ	9	10  ●カンガルーくらぶ	11
12 ○和田医院 ☎33-2012	13 ○大木医院 ☎33-2424	14 ●カンガルーくらぶ	15 ●カンガルーくらぶ	16 	17 ●カンガルーくらぶ	18  ●カンガルーくらぶ
19 ○深谷クリニック ☎33-3223	20 ●3か月児健康診査 塙 (13:00～13:15) ●家族の相談会 保セ (13:00～16:00)	21  ●カンガルーくらぶ	22 ●マミーサロン 保セ (10:00～15:00) ●カンガルーくらぶ	23 ●3歳児健康診査 保セ (12:45～13:00) ●1歳6か月児健康診査 保セ (13:00～13:10)	24  ●カンガルーくらぶ	25
26 ○車田病院 ☎43-1019	27  ●カンガルーくらぶ	28 ●カンガルーくらぶ	29  ●カンガルーくらぶ	30	31 ●カンガルーくらぶ	11/1 
2 ○おおひら整形外科クリニック ☎33-9468	3 ○塙厚生病院 ☎43-1145	4 ●カンガルーくらぶ	5 ●マミーサロン 保セ (10:30～15:00) ●6か月児・10か月児健康相談 保セ (9:30～9:45) ●カンガルーくらぶ	6 	7 ●カンガルーくらぶ	8